

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 29 年 1 月 15 日 (9:00 ~12:00)

1. 初期支援 (はじめのかかわり)

メンバー 小野田、蔵前、宮脇、矢作、大石、平沼、小関、宗形、(矢筈原)

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	5 人	4 人	人	9 人

前回の改善計画	
① 利用者が決まったら、担当ケアマネがご利用者とご家族の概要が分かるような様式に記入し、職員全員が確認するようにする。 ② 担当ケアマネは朝礼時や空き時間など随時ミーティングを開催し情報の共有に努める。 ③ 職員は当事者意識をもって、わからない事や気が付いたことを担当ケアマネに伝え、担当ケアマネはそれをミーティング等で全員にフィードバックするなど報、連、相を徹底する。	
前回の改善計画に対する取組み結果	
① 概要が職員に伝わるように、センター方式の中から必ず使用する様式を選び、記入すべきことを確認し合ったが、その流れがスムーズでなかったり、全体ミーティングまで間が空いたり職員全員が共有するまで時間がかかった ② 朝礼時にミーティングしたことを記録に残すことが抜けている事があった。 ③ 前回よりも気づきや、改善策など伝えられることが増えている。	

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?		4	5		9
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?		7	2		9
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができていますか?	1	8			9
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	1	6	2		9

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
以前に比べて確認することが多かった (全体ミーティング等) お話を聞くなど利用してもらうために本人との関係作りは特に気を使っている 新規のご利用者がある時担当ケアマネから情報を聞いたり相談を受けたりして一緒にニーズや支援方法について考えている (地域からの情報もあった)	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
ケアマネ、主任までは情報の共有ができているが、他のスタッフまで情報が伝わってない事があった。 新規のご利用者情報が十分に提示できていない。(様式ではなく口頭での説明もあった) 薬の服用も誰が何を服用しているのか担当以外が把握できてない事がある。 決定している内容が伝わりづらく職員が迷っていた時があった。	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
① ケアマネは初期のアセスメント時点で必要なアセスメント様式 (センター方式) を持参し基礎情報を収集して職員に周知する。 ② 朝礼時または空き時間にミーティングを開催し、ケア記録への記載を徹底する。職員も内容を確認し情報共有する。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 29 年 1 月 15 日 (9 : 00 ~ 12 : 00)

2. 「～したい」の実現 (自己実現の尊重)

メンバー 小野田、蔵前、宮脇、矢作、大石、平沼、小関、宗形、(矢篋原)

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	8 人	1 人	人	9 人

前回の改善計画	
①	記録を活かす→どんな気持ちで本人と関わったのか、その結果本人にどのような変化や表情があったかなど記録しそこから本人の「～したい」を引き出していく。
②	職員間で理解内容を確認し共有する。→ケアマネが作成したプランを職員に伝え「～したい」を支えていくために職員それぞれの役割を認識し本人を取り巻く環境を活かす計画をたて実行していく。
③	実践した関わりで分かったことをミーティング等で話し合い、その時の変化に合わせた関わりをする。
前回の改善計画に対する取組み結果	
①	本人の表情や変化などについて記録することは増えたが、そこから本人の「～したい」を引き出すことは不十分だった。
②	ケアマネだけ伝えるのではなく職員から意見が出る事が増えたが、ケアプランの説明不足で職員それぞれの役割を認識するまでは到達できず、環境を活かしきれなかった。
③	ミーティング等で話し合うことは増え、本人の変化に合わせた関わりが出来ているが、直接的な介護方法について話し合う事が多かった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	「本人の目標 (ゴール)」がわかっていますか?		7	2		9
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?		6	3		9
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?		5	4		9
④	実践した (かかわった) 内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?		3	5	1	9

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	<p>発言内容や表情などの記録をするように努力した。</p> <p>毎月の全体ミーティングにて担当しているご利用者の説明をし情報共有するように努力した。</p> <p>また、かかわりの振り返りや今後のかかわり方を話し合っている。</p>

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
	<p>ケアプランの内容をきちんと伝えてない 口頭では言っても記録していない。</p> <p>「～したい」とか目標、ご本人の思いについて話し合う機会が少なかった。</p> <p>今の事しかできておらず、本人の最終ゴールにつなげていくような支援ではなかった。</p>

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
①	記録に本人の発言を細かく記録する (本人の思いにつながる言葉、事実の記録)
②	緊急性の高い問題は日々のミーティングで行い、「～したい」は全体ミーティングでじっくり行うようにケアマネ会議等で調整する。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 29 年 1 月 15 日 (9 : 00~12 : 00)

3. 日常生活の支援

メンバー 小野田・蔵前、宮脇、矢作、大石、平沼、小関、宗形、(矢筈原)

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	6 人	3 人	人	9 人

前回の改善計画	<p>① 本人に変化があった時はその都度ミーティングなどで話し合い、本人に合わせた支援をしていく。 ② 本人だけでなく家族や地域からも今までの暮らしや好みなど知り、支援に活かしていく</p>
前回の改善計画に対する取組み結果	<p>① バイタルチェックや医師連絡などで体調の変化に早めに対応した。 ② アルバム作りを通してご本人や家族から以前の暮らしを聞き取る機会をもったが、支援に活かすまでになっていない。地域の方から生活を聞き取る機会が少なかった。</p>

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が 10 個以上把握できていますか?			6	3	9
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	1	7	1		9
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?		5	4		9
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	1	7	1		9
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?		7	2		9

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること 地域の方からの情報を聞き取る機会は増えたと思う ミーティング、朝礼時に話し対応できている アルバム作りを通して、本人の以前の様子を少しずつ把握してきている。
--------	---

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること 「気持ち」をチームで共有できてない 体調の変化に即時的に対応できているがその後、決めたことなどしだいにバラバラになっていく。終了時期が不明確だった。 自宅での生活環境を何となくわかってもきちんと表示できない。
---------	--

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
① 本人に変化があった時はその都度ミーティング等で話し合い、本人に合わせた支援をしていく。(継続)	
② センター方式を使用し以前の暮らしなど必要な情報を聞き取る。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	平成 29 年 1 月 15 日 (10 : 00 ~12 : 00)
------------------	-----	-------------------------------------

4. 地域での暮らしの支援	メンバー	小野田・蔵前、宮脇、矢作、大石、平沼、小関、宗形、(矢篋原)
---------------	------	--------------------------------

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1 人	6 人	2 人	人	9 人

前回の改善計画	<p>① ご家族や地域の方に相談しながら、一緒になって支援してもらい機会を作る。(なんでも相談する)</p> <p>② 連絡帳で状況をやり取りしていないご家族に対し、請求書送付時に近況など書いたものを同封する。</p>
---------	---

前回の改善計画に対する取組み結果	<p>① 各三自治区の老人クラブへの参加ができた。それによって職員と話しやすい関係づくりを目指した。</p> <p>② 連絡帳や家族への手紙などで連絡を取り近況を伝えた。</p>
------------------	---

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?		5	4		9
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?		9			9
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?		2	6	1	9
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?		5	3	1	9

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<p>老人クラブや地域行事と一緒に参加し、地域でのご利用者の姿を把握した。 請求書送付のときに手紙を書いて入れている。ご家族からのそれを読んだ感想を聞くことも出来た。 家族会に参加するご家族と昔の生活ぶりなど聞く機会がある。</p>	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<p>在宅の方は、24h どう暮らしているのかのアセスメントをしていない。 聞いてもそれを記録していない。 担当民生委員や現在使っている福祉サービス等が一目でわかる様になっていない。</p>	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
<p>① 24シートを持参してアセスメントするという時間の確保。</p> <p>② 連絡帳で状況をやり取りしていないご家族に対し、請求書送付時に近況など書いたものを同封する(継続する)</p> <p>③ 本人を取り巻くエコマップを作成する。</p>	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	平成 29 年 1 月 15 日 (9:00~12:00)
------------------	-----	-------------------------------

5. 多機能性ある柔軟な支援	メンバー	小野田・蔵前、宮脇、矢作、大石、平沼、小関、宗形、(矢篋原)
----------------	------	--------------------------------

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	7 人	1 人	1 人	9 人

前回の改善計画	<p>① 本人を支えるために地域と協力し関係を切らさない支援をしていく。</p> <p>② 運営推進会議でいろんな意見をもらい活かしていく。</p> <p>③ 本人のわずかな変化に気づき全体で共有するために朝礼やミーティングでその都度話し合い、話し合った内容を記録する。担当ケアマネはそれらをまとめて、具体的な関わりを決定し職員に周知する。</p>
前回の改善計画に対する取組み結果	<p>① 事業所だけで対応するのではなくまず、家族や地域の方にも相談する事が増えている。抱え込まないようにした。</p> <p>② 運営推進会議では個人的な相談は出来なかった。</p> <p>③ 本人の変化に気づいて話し合う機会は増えたが、ケア記録に記載していないために、話し合いに参加していない職員への周知が不十分だった。月 1 回の全体ミーティングで確認する機会を持った。</p>

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?		6	2	1	9
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?		8	1		9
①	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか?		5	4		9
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	1	8			9

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<p>地域の行事への利用者さんの参加</p> <p>急な泊まり利用時でも早番スタッフの来る時間を早くしたりするなど対応した</p> <p>本人の状態に合わせて急なお泊りや訪問などを行っている (昨年度より増えてきている)</p> <p>家族のケアも含めて泊りを勧めたりできた</p> <p>月一回の全体ミーティングで共有化を図っている</p>	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<p>状態についてみんなで話し合っているがそれが記録として残っておらず一部の職員との話し合いのみになっている。</p> <p>変化の共有が人から人への伝言の形となっているときが多い。</p>	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
<p>① 本人を支えるために地域と協力し関係を切らさない支援をしていく。(継続)</p> <p>② 運営推進会議に限らず老人クラブなどでも意見をもらい活かしていく。</p> <p>③ 日々の話し合いをミーティングとしてケア記録に記載し、職員全員に共有できるようにする。</p>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 29 年 1 月 15 日 (9 : 00 ~ 12 : 00)

6. 連携・協働

メンバー 小野田・蔵前、宮脇、矢作、大石、平沼、小関、宗形、(矢篋原)

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	人	3 人	4 人	人	9 人

前回の改善計画

① 幌加内から通勤している職員が、地域行事に参加できるようにシフトの工夫を行う。
(いかない行事がないようにする。行事に参加できるように職員の確保を図る)

② 更新認定時に行う担当者会議には、主治医や福祉用具事業者、ご本人、ご家族を含めた会議を行う。

前回の改善計画に対する取組み結果

① 地域行事は老人クラブ以外は同じ顔ぶれの職員が多かった。(地元に住んでいる)

② 一同に会する会議が開けなかった。(家族は土日に来ることが多いため)

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	その他のサービス機関 (医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所) との会議を行っていますか?			2	7	9
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか?		3	1	5	9
③	地域の各種機関・団体 (自治会、町内会、婦人会、消防団等) の活動やイベントに参加していますか?	1	5	3		9
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか?		6	2	1	9

できている点 200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること

地域行事には積極的に参加している。
添牛内、朱鞠内、母子里老人クラブの例会に毎回参加する様にした。
地域食堂、よるざっふ、元気コール、ドライブサロンなど登録者以外の方への支援機会を昨年より増やしている。
担当の行事があり地域住民の方と関わる機会は増えている。

できていない点 200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

個々の打ち合わせは出来ているが一堂に介した担当者会議を行っていない。
自治体で行う会議にはケアマネ、管理者が参加する機会が多く、他の職員が参加できていない。

次回までの具体的な改善計画 (200 字以内)

① 地域行事に職員全員が偏りなく参加できる様に年間計画内に盛り込み、シフトを調整する。
② 現在実施している事業を継続して行う。
③ 関係者全員に担当者会議の開催を通知する。参加できない場合は事前に意見をもらうようにする。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 29 年 1 月 15 日 (9 : 00 ~12 : 00)

7. 運営

メンバー 小野田・蔵前、宮脇、矢作、大石、平沼、小関、宗形

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	1 人	4 人	3 人	1 人	9 人

前回の改善計画
① 職員会議を効率的にできるように事前に会の進行について管理者と記録者が話し合う。 ② ご利用者の支援内容については、担当ケアマネが意識的に他の職員から意見を聞き取る時間をつくる。プランができたときは朝礼時などに簡単に説明するなどの工夫をする。
前回の改善計画に対する取組み結果
① 職員会議の議題については、事前に管理職会議で話し合い効率的に運営するようにした。 ② 以前よりは全体ミーティング等でプランを伝える機会が増えたが、日常的な聞き取りが不足していた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができているか?		3	6		9
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?		5	4		9
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?		4	5		9
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか?	1	7	1		9

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	職員会議を月 1 回開催している。(管理職会議などであらかじめ話し合う内容を決めた) 毎月、管理者、主任により面談を行い、各職員の話を聞くようにしている。 2 か月に 1 回家族会を開催している。 運営推進会議で出された意見について速やかに対応している。よるべき通信で運営推進会議の内容を周知した。 地域行事に積極的に参加している。また地域行事以外でも地域の方と関わって情報を得ており活かされていると思う。 よるごっふ、地域食堂、元気コール、ドライブサロン等ご利用者以外の方が参加できる行事を開催している。

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
	職員会議の場や面談で積極的な意見を言わず会議終了後に話をしてくる事が時々あり、意見が全体のものにならない。 職員会議で事前に話し合う内容が分からず言いたいことを言えていない。 家族会ではあまり事業所への要望など出されず、実際のところが聞けていない。

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
① 職員会議がスムーズに進むよう管理職会議により打ち合わせをし、事前に議案を作成して職員に配布し、意見をまとめてもらう。 ② 家族にアンケートを取る (事業所に対しての意見希望とる)	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 29 年 1 月 15 日 (9:00 ~12:00)

8. 質を向上するための取組み

メンバー 小野田・蔵前、宮脇、矢作、大石、平沼、小関、宗形、(矢篋原)

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	人	2 人	7 人	人	9 人

前回の改善計画

- ① 職員を増やす。
- ② あちこちから届く研修案内などを職員が見えるところに置く。
- ③ ヒヤリハットをまとめて月一回行う職員会議打ち合わせでヒヤリハットを拾い出す。

前回の改善計画に対する取組み結果

- ① 4 月に 1 名新人が入ったがもう 1 名ほど必要。
- ② ファイルを作り見えるところに置いたが外部研修に参加する職員はほとんどいなかった。
- ③ ヒヤリハットに対して即自的な対応は出来たが全体ミーティング等で全員で共有する事が少なかった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	研修 (職場内・職場外) を実施・参加していますか		2	7		9
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか		4	3	2	9
③	地域連絡会に参加していますか		1	5	3	9
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか		1	7	1	9

できている点 200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
職場内研修を月 1 回開催している。
ヒヤリハットを記入して申し送りにはさみ、職員全員が見れるようにしている。
職場内研修の企画を担当制にしたので、担当した人が勉強する機会になった。

できていない点 200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
行きたいのがあっても気持ちだけで行動が伴わない。
ヒヤリハットをまとめて会議で検討していない。
外部研修に職員を出せていない。

次回までの具体的な改善計画 (200 字以内)

- ② 管理職会議でその月のヒヤリハットをまとめて職員会議の議題とする。
- ② 年 1 回は外部研修に全員が参加できるよう年間の研修計画を立てる。
- ③ 次年度の資格取得希望者を確認し、勤務の調整や職場内勉強会等のサポートをする。
- ④ 職員の確保

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 29 年 1 月 15 日 (9 : 00 ~ 12 : 00)

9. 人権・プライバシー

メンバー 小野田・蔵前、宮脇、矢作、大石、平沼、小関、宗形、(矢篋原)

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	2 人	7 人	人	人	9 人

前回の改善計画

① 個人情報の管理に注意し、記録類が他の人に見られないように配慮する。
 ② 虐待やプライバシー保護に関する研修を行い、再度自分の行動の振り返りをする。

前回の改善計画に対する取組み結果

① 記録類を開いたまま放置する事は以前よりは減っているが、今だ徹底されていない。
 ② 年 1 回虐待や権利擁護の職場内研修を行った。研修内容は現状で虐待にあたる行為はないかの話を盛り込み振り返りも出来たが、1 時間しか研修時間を確保できなかったため、深く個人が考える作業までは至らなかった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	身体拘束をしていない	6	3			9
②	虐待は行われていない	3	4	2		9
③	プライバシーが守られている	3	6			9
④	必要な方に成年後見制度を活用している	—	—	—	—	(該当者なし)
⑤	適正な個人情報の管理ができている	2	7			9

できている点 200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること

けったり叩いたりされても感情的にならないようにしている。
 身体拘束を行っていない。
 年 1 回職場内研修を行っている。
 個人記録を広げたままにしないようになった。

できていない点 200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

たまに記録など机に開きっぱなしになっているのを見かける。
 チェックシートも寮の机にポンと置き誰もいないときある。
 相手より自分の都合でうごいているときがあり、車いすやソファに座っていればよいと思う時がある。
 日によって感情的になり、命令口調な声かけをしてしまう時がある。

次回までの具体的な改善計画 (200 字以内)

① 個人情報の管理に注意し、記録類を広げたままにしない。(その都度声を掛け合い徹底する。)
 ② 虐待やプライバシー保護に関する研修を継続して行う。自分の行動の振り返りができる研修内容とする。